改訂内容　新旧対照表

●Ⅱ　管布設工事編

令和4年度版 頁番号	令和4年4月1日	令和５年度版 頁番号	令和5年4月1日
5	1.1.5　管弁類の取扱い及び運搬 4　水道配水用ポリエチレン管の取扱いについては、次の事項を厳守すること。 （8）多量に灯油、ガソリン等の有機溶剤を扱う場所での管の布設は、水質に悪影響を及ぼす場合があるので、必要に応じてさや管を利用するなどの対策を行うこと。	5	1.1.5　管弁類の取扱い及び運搬 4　水道配水用ポリエチレン管の取扱いについては、次の事項を厳守すること。 （一部変更） （8）多量に灯油、ガソリン等の有機溶剤を扱う場所での管の布設は、水質に悪影響を及ぼす場合があるので、必要に応じて溶剤浸透防護スリーブ又は、さや管を利用するなどの対策を行うこと。
8	1.1.12　管せん孔工	8	1.1.12　管せん孔工 （追加） ８　サドル分水栓取付け部には、日本ダクタイル鉄管協会「ダクタイル管用ポリエチレンスリーブ施工要領書」に基づきスリーブの被覆を施行すること。

●付編

令和4年度版 頁番号	令和4年4月1日	令和５年度版 頁番号	令和5年4月1日
54	4）出来形管理写真 （イ）掘削（工事黒板） w　実測値 （設計値）	55	（変更） w１　実測値 （設計値） w２　実測値 （設計値）
55	（ロ）管布設（工事黒板） w　実測値 （設計値）	56	（変更） w３　実測値 （設計値）
	（ハ）埋戻工（工事黒板） w　実測値 （設計値）		（変更） w１　実測値 （設計値）
56	（ニ）路盤工（工事黒板） w　実測値 （設計値） h　実測値 （設計値）	57	（変更） w１　実測値 （設計値） h１　実測値 （設計値）
	（ホ）仮舗装工 w　実測値 （設計値）		（変更） w１　実測値 （設計値）
57	3　工事写真の分類 工事写真 ┬ 着工前及び完成写真（全景を原則とし、できるだけ同一位置、同一方向から撮影） ├ 施工状況写真（準備工、仮設工を含む工種別） ├ 安全管理写真 ├ 材料検収、管理状況写真 ├ 配管状況写真 ├ 出来形管理写真 ├ 品質管理写真（測定、試験状況） └ その他（公害対策、災害）	58	3　工事写真の分類 （変更） 工事写真 ┬ 着工前・完成 ├ 施工状況 ├ 材料検収・保管状況 ├ 安全管理 └ その他
	4　撮影方法 （2）エ　撮影対象（給水管の場合は使用者名、給水番号を明示すること）		4　撮影方法 （一部変更） （2）エ　撮影対象（給水管の場合は、給水番号を明示すること）

令和4年度版 頁番号	令和4年4月1日	令和５年度版 頁番号	令和5年4月1日

60

撮影箇所一覧表

撮影箇所一覧表

区分		撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
着工前・完成	着工前	着工前と完成の現場の状況を同一箇	測点毎	
	完成	所で同一方向から撮影する。	測点毎	
施工状況	土工	目地切断	測点毎	箱尺・テープ等をあてる。
		舗装版取り壊し状況（厚さ確認）	測点毎	箱尺・テープ等をあてる。
		掘削状況（機械又は人力）	測点毎	箱尺・テープ等をあてる。
		掘削深さ及び幅	測点毎	箱尺・テープ等をあてる。
		土留め工の状況	実施箇所	
	布設工	管の吊込み状況	測点毎	
		土被り及び布設位置（官民境界からの距離）	測点毎・配管変化点毎	箱尺・テープ等をあてる。
		管明示テープの状況	測点毎	
		ポリエチレンスリーブ被覆状況	測点毎	
		管の接合状況（継手チェック）	口径・管種毎	
		仕切弁、消火栓のポリエチレンスリーブ被覆状況	実施箇所	
		BOX設置状況（基礎砕石を含む）	実施箇所	箱尺・テープ等をあてる。
		既設管との連絡配管状況（ポリスリーブ被覆前）	実施箇所	箱尺・テープ等をあてる。
	切管	切管の寸法確認	実施箇所	箱尺・テープ等をあてる。
		挿し口加工状況（チェックゲージによる溝深さ及び端面から溝まで距離の確認、バリ取り）	実施箇所	
	給水管切替工	分水栓取付け	実施箇所	
		削孔後の処置（鉄粉除去状況）	実施箇所	
		コア挿入	実施箇所	
		防食フィルムの被覆状況	実施箇所	
		給水管の布設状況	実施箇所	箱尺・テープ等をあてる。
	埋戻し工	埋戻し状況、転圧状況、各層の厚さ	測点毎・給水管布設10か所毎に１か所、10か所以下は１か所	箱尺・テープ等をあてる。
		埋設シート状況	測点毎	
		現場密度試験状況	１箇所	
	路盤工	転圧状況・敷均し厚	測点毎・給水管布設10か所毎に１か所、10か所以下は１か所	箱尺・テープ等をあてる。
		現場密度試験状況	上層・下層１箇所	
	仮舗装工	転圧状況・敷均し厚・復旧後の状況	測点毎・給水管布設10か所毎に１か所、10か所以下は１か所	箱尺・テープ等をあてる。
	影響目地	影響幅・近接する絶縁線までの距離	測点毎	箱尺・テープ等をあてる。
	すき取り工	施工状況・すき取り厚	測点毎	箱尺・テープ等をあてる。
	本舗装工	施工状況（乳剤散布・温度管理・転圧）	測点毎	
		仕上り厚（コア採取状況・コア厚さ）	１箇所	
		区画線・路面標示	実施箇所	
	撤去	既設管撤去状況	実施箇所	
		モルタル充填（形式撤去）	実施箇所	
	管保護	配筋間隔・型枠設置状況	実施箇所	箱尺・テープ等をあてる。
		形状・寸法・コンクリート打設状況	実施箇所	箱尺・テープ等をあてる。
		鋼材防護・特殊押輪等の取付け状況	実施箇所	
	溶接	溶接部の検査状況	実施箇所	
材料検収・保管状況			実施箇所	箱尺・テープ等をあてる。
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	実施箇所	
		各種保安施設の設置状況	実施箇所	
		保安要員等交通整理状況	実施箇所	
		安全訓練の実施状況	実施箇所	
その他	残土処理	残土搬出状況、残土処分状況	実施箇所	
	洗管状況	ポリピック挿入・取出し	実施箇所	
	水圧試験	試験状況（開始及び終了時）	実施箇所	水圧計・時計を並列する。
	段階確認	確認・立会実施状況	実施箇所	
	その他埋設物	他埋設物・支障物件の位置・処理状況	施工箇所	箱尺・テープ等をあてる。
	環境及び公害対策	対策状況	施工箇所	箱尺・テープ等をあてる。
	現場環境の整備	仮設トイレ・作業員休憩所設置状況	実施箇所毎	
	災害及び事故	災害及び事故が発生した場合の状況	その都度	
	補償関係	被害又は損害状況等	その都度	

布設工　給水管

復旧工　埋戻し工

測点ごと　転圧ごと

路盤工

測点ごと　転圧ごと

仮舗装工

測点ごと

61

撮影箇所一覧表

（変更）

撮影箇所一覧表

区分		撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
着工前・完成	着工前	着工前と完成の現場の状況を同一箇	測点毎	
	完成	所で同一方向から撮影する。	測点毎	
施工状況	土工	目地切断	測点毎	箱尺・テープ等をあてる。
		舗装版取り壊し状況（厚さ確認）	測点毎	箱尺・テープ等をあてる。
		掘削状況（機械又は人力）	測点毎	箱尺・テープ等をあてる。
		掘削深さ及び幅	測点毎	箱尺・テープ等をあてる。
		土留め工の状況	実施箇所	
	布設工	管の吊込み状況	測点毎	
		土被り及び布設位置（官民境界からの距離）	測点毎・配管変化点毎	箱尺・テープ等をあてる。
		管明示テープの状況	測点毎	
		ポリエチレンスリーブ被覆状況	測点毎	
		管の接合状況（継手チェック）	口径・管種毎	
		仕切弁、消火栓のポリエチレンスリーブ被覆状況	実施箇所	
		BOX設置状況（基礎砕石を含む）	実施箇所	箱尺・テープ等をあてる。
		既設管との連絡配管状況（ポリスリーブ被覆前）	実施箇所	箱尺・テープ等をあてる。
	切管	切管の寸法確認	実施箇所	箱尺・テープ等をあてる。
		挿し口加工状況（チェックゲージによる溝深さ及び端面から溝まで距離の確認、バリ取り）	実施箇所	
	給水管切替工	分水栓取付け	実施箇所	
		削孔後の処置（鉄粉除去状況）	実施箇所	
		コア挿入	実施箇所	
		防食フィルムの被覆状況	実施箇所	
		給水管の布設状況	実施箇所	箱尺・テープ等をあてる。
	埋戻し工	埋戻し状況、転圧状況、各層の厚さ	測点毎、転圧毎（給水管布設10か所毎に１か所、10か所以下は１か所）	箱尺・テープ等をあてる。
		埋設シート状況	測点毎	
		現場密度試験状況	１箇所	
	路盤工	転圧状況・敷均し厚	測点毎、転圧毎（給水管布設10か所毎に１か所、10か所以下は１か所）	箱尺・テープ等をあてる。
		現場密度試験状況	上層・下層１箇所	
	仮舗装工	転圧状況・敷均し厚・復旧後の状況	測点毎（給水管布設10か所毎に１か所、10か所以下は１か所）	箱尺・テープ等をあてる。
	影響目地	影響幅・近接する絶縁線までの距離	測点毎	箱尺・テープ等をあてる。
	すき取り工	施工状況・すき取り厚	測点毎	箱尺・テープ等をあてる。
	本舗装工	施工状況（乳剤散布・温度管理・転圧）	測点毎	
		仕上り厚（コア採取状況・コア厚さ）	１箇所	
		区画線・路面標示	実施箇所	
	撤去	既設管撤去状況	実施箇所	
		モルタル充填（形式撤去）	実施箇所	
	管保護	配筋間隔・型枠設置状況	実施箇所	箱尺・テープ等をあてる。
		形状・寸法・コンクリート打設状況	実施箇所	箱尺・テープ等をあてる。
		鋼材防護・特殊押輪等の取付け状況	実施箇所	
	溶接	溶接部の検査状況	実施箇所	
材料検収・保管状況			実施箇所	箱尺・テープ等をあてる。
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	実施箇所	
		各種保安施設の設置状況	実施箇所	
		保安要員等交通整理状況	実施箇所	
		安全訓練の実施状況	実施箇所	
その他	残土処理	残土搬出状況、残土処分状況	実施箇所	
	洗管状況	ポリピック挿入・取出し	実施箇所	
	水圧試験	試験状況（開始及び終了時）	実施箇所	水圧計・時計を並列し撮影する。
	段階確認	確認・立会実施状況	実施箇所	
	その他埋設物	他埋設物・支障物件の位置・処理状況	施工箇所	箱尺・テープ等をあてる。
	環境及び公害対策	対策状況	施工箇所	箱尺・テープ等をあてる。
	現場環境の整備	仮設トイレ・作業員休憩所設置状況	実施箇所毎	
	災害及び事故	災害及び事故が発生した場合の状況	その都度	
	補償関係	被害又は損害状況等	その都度	

施工状況　布設工

（新規）

仕切弁、消火栓のポリエチレンスリーブ被覆状況

施工状況　給水管切替工

（追加）

削孔後の処置（鉄粉除去状況）

（変更）

測点毎、転圧毎（給水管布設10か所毎に1か所、10か所以下は1か所）

（変更）

測点毎、転圧毎（給水管布設10か所毎に1か所、10か所以下は1か所）

（変更）

測点毎、（給水管布設10か所毎に1か所、10か所以下は1か所）

その他　水圧試験

（新規）

試験状況（開始及び終了時）

61

4　表示方法

（1）新設　　実線（太さ0.5mm）

62

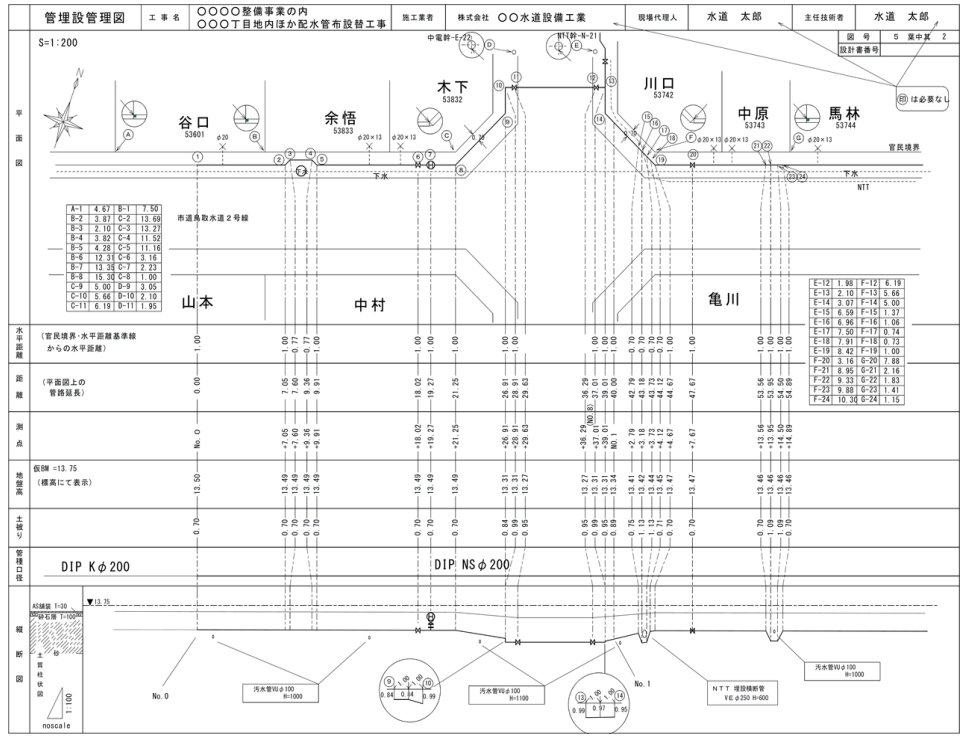
4　表示方法

（変更）

（1）新設　　実線（太さ0.7mm）

令和4年度版
頁番号
69

令和4年4月1日

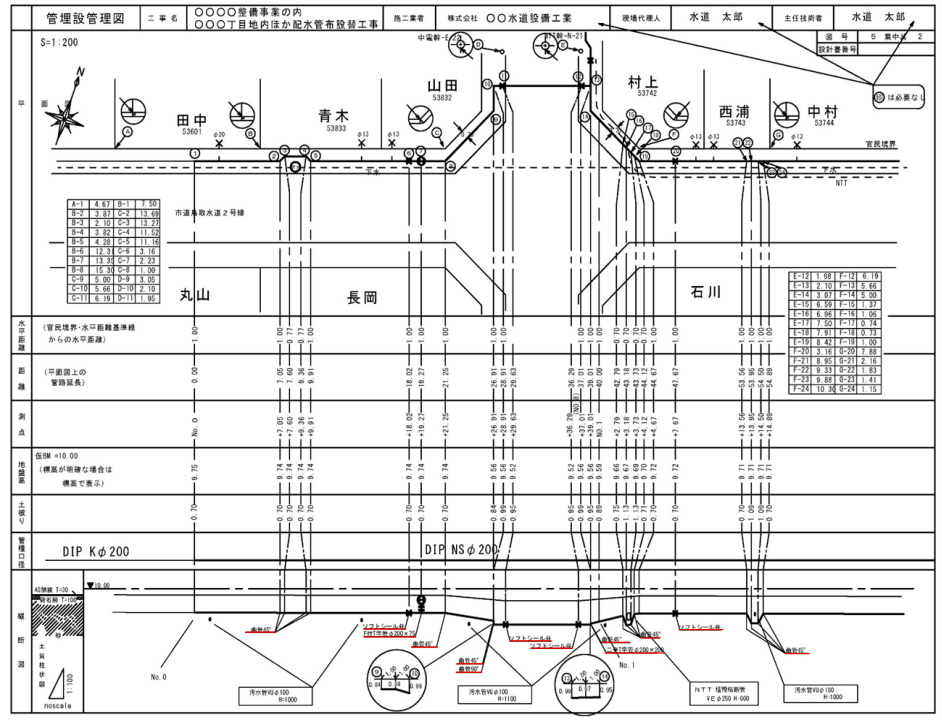


70

令和5年度版
頁番号
70

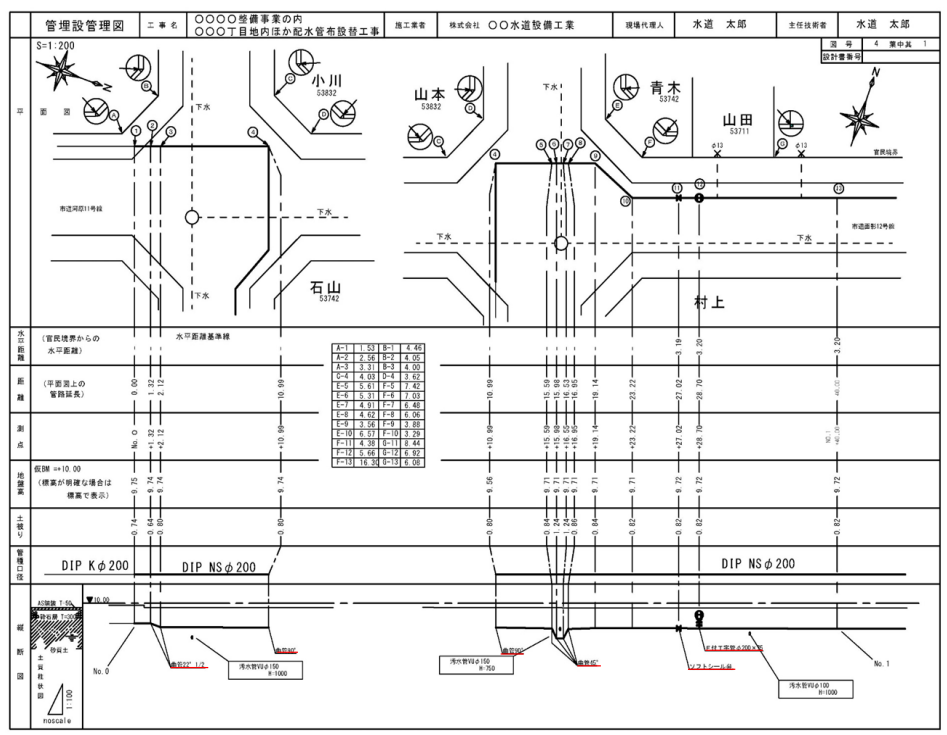
令和5年4月1日

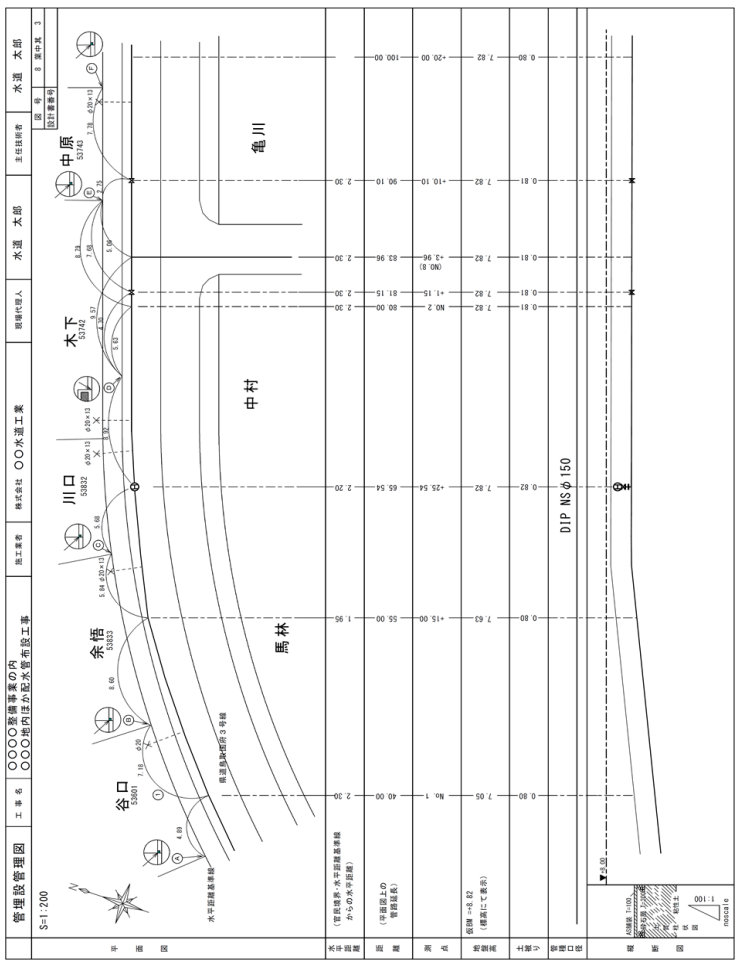
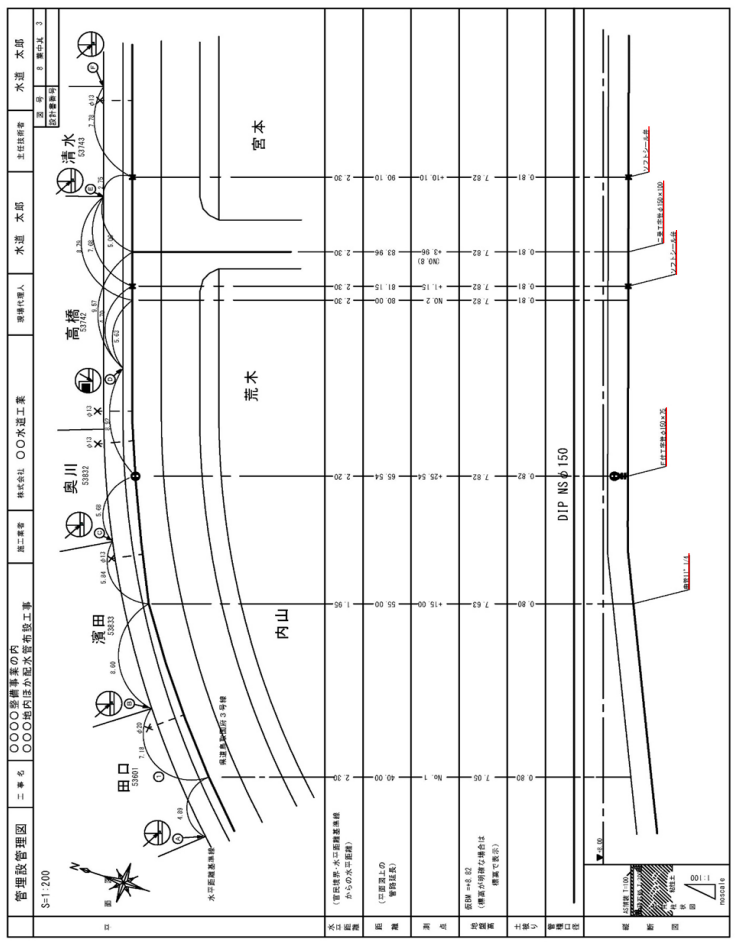
(変更)



71

(変更)



令和4年度版 頁番号	令和4年4月1日	令和５年度版 頁番号	令和5年4月1日
71		72	（変更） 

●水道工事特記仕様書

令和4年度版 頁番号	令和4年4月1日	令和５年度版 頁番号	令和5年4月1日
74・75	（注）3.SKチーズ（甲型）を使用した場合は、GP用ネジ付ニップル、コアー体型メーター用ソケットを計上する。	75・76	削除
76	（注）4.SKチーズ（甲型）を使用した場合は、GP用ネジ付ニップル、コアー体型メーター用ソケットを計上する。	77	削除
80	（注）1.PP継手は、コアー体型とし、フレキシブル継手はへそ付きとする。 2.サドル付分水栓は別紙材料内訳書に含む。 3.給水管との接合工（PP用メーター用ソケットのネジ継手工1箇所）は分水栓取付工に含む。	81	削除
81	（注）1.PP継手は、コアー体型とし、フレキシブル継手はへそ付きとする。 2.SKチーズ（乙型）は別紙材料内訳書に含む。	82	削除 （注）2.フレキシブル継手を使用する場合は、継手工を別途計上すること。
82	（注）1.PP継手は、コアー体型とする。 2.サドル付分水栓は別紙材料内訳書に含む。 3.給水管との接合工（PP用メーター用ソケットのネジ継手工1箇所）は分水栓取付工に含む。	83	削除 （注）2.フレキシブル継手を使用する場合は、継手工を別途計上すること。
83	（注）1.PP継手は、コアー体型とする。 2.SKチーズは別紙材料内訳書に含む。	84	削除 （注）2.フレキシブル継手を使用する場合は、継手工を別途計上すること。
84・85	（注）1. サドル付分水栓は別紙材料内訳書に含む。 2.給水管との接合工（PP用メーターソケットのネジ継手工1箇所）は分水栓取付工に含む。 4.PP継手はコアー体型とし、フレキシブル継手はへソ付とする。	85・86	削除

令和4年度版 頁番号	令和4年4月1日	令和５年度版 頁番号	令和5年4月1日
86・87	（注）1.SKチーズ（乙型）は別紙材料内訳書に含む。 3.PP継手はコアー体型とし、フレキシブル継手はヘソ付とする。	87・88	削除

●工事関係書式集

令和4年度版 頁番号	令和4年4月1日	令和５年度版 頁番号	令和5年4月1日
95		96	（追加） 14　事前調査結果報告書
			（追加） 15　接触・切断等事故防止対策計画書
99	【鳥水標様式第１号】工事請負金前払請求書	101	（変更） 【鳥水標様式第１号】工事請負金前払請求書
100	【鳥水標様式第２号】口座振込依頼書	102	（変更） 【鳥水標様式第２号】口座振込依頼書
101	【鳥水標様式第３号】建設業退職金共済証紙購入状況報告書	103	（変更） 【鳥水標様式第３号】建設業退職金共済証紙購入状況報告書
103	【鳥水標様式第５号】権限通知書	105	（変更） 【鳥水標様式第５号】権限通知書
109	【鳥水標様式第11号】工事材料使用承諾願	111	（変更） 【鳥水標様式第11号】工事材料使用承諾願
120	【鳥水標様式第21号】建設業退職金共済証紙使用実績報告書	122	（変更） 【鳥水標様式第21号】建設業退職金共済証紙使用実績報告書
122	【鳥水標様式第23号】引渡書	124	（変更） 【鳥水標様式第23号】引渡書
123	【鳥水標様式第24号】工事請負請求書	125	（変更） 【鳥水標様式第24号】工事請負金請求書
124	【鳥水標様式第25号】契約保証金払戻請求書	126	（変更） 【鳥水標様式第25号】契約保証金払戻請求書
		128	（追加） 【鳥水標様式第27号】事前調査結果報告書
		129・130	（追加） 【鳥水標様式第28号】接触・切断等事故防止対策計画書

●鳥取市水道局管布設設計基準

令和4年度版 頁番号	令和4年4月1日	令和５年度版 頁番号	令和5年4月1日
127	2.2　管種	132	2.2　管種 （追加） ④多量に灯油、ガソリン等の有機溶剤を扱う場所での管の布設は、水質に悪影響を及ぼす場合があるので、必要があれば溶剤浸透防護スリーブを使用すること。
135	2.5　管路 （5）既設管との接続方法 ①A・K・T形管路との接続	139	2.5　管路 （５）既設管との接続方法 ①A・K・T形管路との接続 （追加） ・異形管に継輪は直接接続しないこととする。
136	④分岐配水管との接続方法の基本	140	④分岐配水管との接続方法の基本 （追加） ・異形管に継輪は直接接続しないこととする。